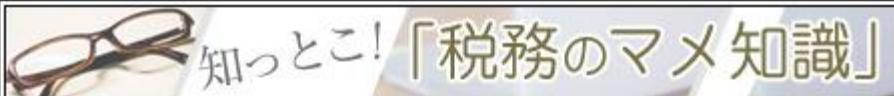


1969年7月20日。人類が初めて月面に降り立ちました。アポロ11号で月面着陸したアームストロング船長の第一声は、あの有名な言葉です。「一人の人間にとって小さな一步だが、人類にとって大きな飛躍である」。あれからほぼ半世紀。月旅行ができる日も近いといわれていますが、全ては小さな一步からですね。

今さら聞けない 経済用語

今月の教えてキーワード：【仮想通貨】

主にインターネット上でやり取りされる電子データのみの通貨のこと。日本円やドルなどの法定通貨は国家がその価値を保証し紙幣や硬貨という現物が存在するが、仮想通貨は国家による保証はなく現物も存在しない。ブロックチェーンなどの暗号化技術によって安全な取り引きができるとされている。ビットコインやイーサリアムが代表格で現在は約1600種類あるといわれ、迅速かつ格安の手数料で送金できるなどのメリットがある。



【イートインは10%でテイクアウトは8%】

来年の平成31年10月1日に消費税率は10%に引き上げられます。引き上げの際には、特定の品目だけを8%に据え置く軽減税率制度も実施されます。気になるその「特定の品目」ですが、酒類・外食を除く飲食料品と週2回以上発刊される新聞（定期購読契約に基づくもの）が対象になります。例えば夕食用にスーパー・マーケットで購入する肉や野菜、牛乳やパンなどは軽減税率の対象になります。一方、レストランやハンバーガーショップなどのお店で飲食をした場合は、軽減税率は適用されません。ただし、そこでテイクアウトしたハンバーガーなどは軽減税率が適用されます。また宅配ピザで注文したピザなどは軽減税率が適用されますが、ケータリングを利用した場合は適用されません。このように対象品目の線引きがさまざまなので購入者も混乱しそうですが、売る側のお店はそれ以上に混乱しそうです。取り扱う商品などによっては、複数の税率を使い分けなければいけないケースも出てくることでしょう。またそれによりレジや受発注システムを、新たに導入しなければいけなくなるかもしれません。このような対応が必要になる中小企業や小規模事業者等には、その経費の一部を補助する「軽減税率対策補助金」という制度があります。まだ1年ありますが、今から準備を進めていきましょう。



今を生きる 先人の言葉

樂しまきとと思ひや

江戸時代の大名である松平定信の言葉。「楽しいことはないか？」と待っていても何も起きない。何事も楽しむ前向きな気持ちでいると全てが楽しくなるのだろう。

～花火～

今年は早くも関東地方は梅雨明けをしましたね。夏本番の季節がやってきました。

夏の楽しみの一つに花火があります。私は子供の頃、家族で花火大会に行くのを楽しみにしていました。河原の土手にシートを敷き、夜空に大きな花火が打ち上げると「たまや～」「かぎや～」と花火の音に負けない位の声で叫んだ思い出があります。

「玉屋」・「鍵屋」とは江戸時代の花火師の屋号だそうです。花火師を代表する二つが競い合って花火を打ち上げました。花火を見ている観客から称賛する意味も込めて屋号を叫ぶ声が上がるようになったそうです。花火を見に行く時は江戸時代に競い合った「玉屋」と「鍵屋」を想像しながら見るのも良いかもしれませんね。



365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【商売のT/R比バランスは保たれていますか?】

夏の日差しを受けて植物がぐんぐんと育つ季節。見上げるほどの大木を見ると、さぞかし根っこも立派なのだろうと想像します。植物の世界には「T/R比」という法則があります。地上に見えている幹や茎や葉の部分(Top)と、地下にある根っこ部分(Root)の重さの比率はほぼ一定でバランスを保っているという法則です。健全に育っている植物のT/R比は3~4。もしも根っこが切れてしまったら、樹木は自ら枝葉を落として正常なT/R比を保とうとするそうです。

逆に枝葉が折れてしまったら根の量を減らしてバランスを保つという自然界の不思議な法則です。地上に見えている部分は全体の7割くらいですが、大きな木を支えているのは言うまでもなく根っこ部分。見えていない3割が地下で木を支えているわけです。根っこが十分に発達していないと木は倒れてしまいます。



地下で根っこが深く広く根ざしていくほどに、地上では幹や葉っぱが縦に横にと伸びていく。

書籍『奇跡のりんご』で知られる木村秋則さんが「植物を手本にして生きれば、間違いはない」と言うように、植物だけでなく勉強でもスポーツでも商売でも、根っこがしっかりとすることはとても重要です。



けれど、どうしても表面的なもの求めたり、目先のお金追いかけてしまったり、枝葉にばかり意識が向いてしまうことはありませんか。それは商売のT/R比が崩れている状態でしょう。一見、華やかな成功を収めている人が、実は陰で人の何倍も努力していたという話は美談で終わりがちですが、表面的な結果が大きければ大きいほど見えないところでしっかりと根を張っていることを、改めて心に刻んでおきたいものです。

ところで「大地にしっかりと根を張って」という話をすると、その大地がもともと荒れ果てていたら根の張りようがないと返す人がいます。何でも環境のせいにしていては、根を張る前に種まきさえもできません。

数ミリでも隙あらばコンクリートの割れ目からも顔を出す雑草のたくましさがまぶしく感じられます。

～ 今月の税務・労務 ～

国税

納期の特例を受けた源泉所得税の納付 10日まで
所得税予定納税額第1期分の納付 31日まで

地方税

固定資産税及び都市計画税の第2期分の納付

労務

労働保険の申告及び納付 10日まで
社会保険の報酬月額算定基礎届 10日まで

和泉会計事務所

〒170-0013
豊島区東池袋1-25-2
朝日生命池袋ビル9F
電話: 03-3984-9595
FAX: 03-3988-0835

